

# 9/11 さくら祭が開催されました！！

本来であれば雨天中止でしたが、急きょ予定を変更し室内で開催されました。利用者様の発表や小学生による獅子舞披露もあり昨年よりも濃い内容のプログラムとなりました。今回は少しですが祭りの模様をお届けします。



さくら荘利用者様によるピアノ演奏、練習の成果を発揮できたでしょうか？次に小学生による獅子舞が披露されました。洋楽に乗せての獅子舞はとても珍しいものでした。さくら祭では昨年もお世話になったスタッフのお母様による踊りの披露。今年も素晴らしい踊りありがとうございました。



その後も謎のユニット「アスカーズ」による麦畑や利用者様による詩吟発表、毎年恒例の日高医師の三味線で大いに盛り上がりました。そして最後は有限会社聖が誇る和太鼓グループ聖座と日高医師のコラボレーションによるばんば踊りでクライマックスを迎えました！！



自画自賛ですが、小さいなりにとても温かみのある良い祭りだったのではないかと思います。来年も今年以上に良い祭りを作り上げたいと思いますので、ぜひ「さくら祭」にお越しください。

## 社長による職員紹介

今回はデイサービス陽だまりの生活相談員、西田沙織さんの紹介です。生活相談員はデイ利用者様の計画を立てたり、評価をしたり、はたまた現場で入浴介助やレクをしたりとなんでも屋さんで大忙し！！そんな忙しい中でも「皆様を笑顔に！！」をモットーに毎日仕事に取り組んでいる。「この仕事は笑っていただけてなんぼですよ！！」と笑顔を見せる。そんな西田さんの休日はテレビを見たりごろごろしたりと意外とインドア派。なかでも自宅に飾ってある「はにわ」を眺めるのが至福のひと時のようだ。小学生の頃くらいから「はにわ」にゾッコンなようで「怖かわいい」ところがいいそうだ・笑。先日のレクで陶芸教室があったのだが、利用者さんそっちのけでニヤニヤしながら「はにわ」作りに没頭していた・笑。そんなちょっと不思議な西田さん、毎日遅くまでお仕事しながらも新たな資格取得に向けて猛勉強中だ。今後も利用者さんの笑顔の為に頑張ってくれることを期待したい！！



# 有限会社 聖 社是 「利他の心」

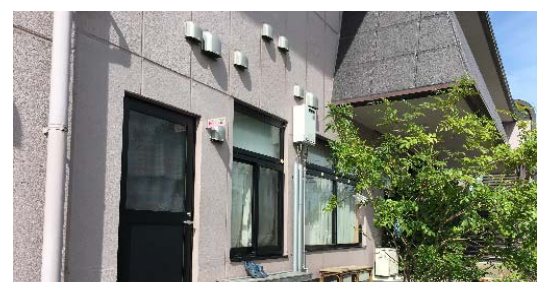


2016年  
10月号

## ケアサポートセンターひじり 特集

ケアサポートセンターひじりは、現在3人の介護支援専門員の職員が在籍しています。場所は、ケアタウン飛鳥内（宮崎市本郷北方2708）にあります。勤務時間は8：30～17：30と決まっていますが、利用者様や家族の都合で柔軟に対応しています。開設自体は、平成19年5月22日に当時の宮崎県知事（東国原英夫氏）より指定を受けています。現在の職員は当時のことは分かりませんが、それでも当初から利用者様の自立支援に向けた取り組みを行っていたと聞いています。

ケアマネージャの仕事は、基本的には利用者様の「自立支援」を目標に向けた取り組みを行っています。そのために、通所介護・訪問介護・福祉用具・病院等と連携しながら対応をしています。今後は、国の施策として地域での取り組みを重視しており、そういった活動をケアマネージャーとして対応が求められており、事業所としての課題となっています。



### 現在の職員

- ・長友 博文（主任介護支援専門員）
- ・高倉 典子（介護支援専門員）
- ・長嶋 理代（介護支援専門員）

## 有限会社 聖

- 住宅型有料老人ホーム ケアタウン飛鳥
- 住宅型有料老人ホーム ケアホームさくら荘
- デイサービス 陽だまり（通所介護）
- ケアセンター さくら（訪問介護）
- ケアサポートセンター ひじり（居宅介護）
- 訪問看護ステーション 翔（訪問看護）

### ケアセンターさくら便り

ケアタウン飛鳥の事務所前と職員玄関にソリューションウォーターの加湿器を設置しました。これから、感染症が流行する季節「持ち込まない」「広げない」「持ち出さない」よう、職員も注意していきますが、面会者皆様の協力も必要となってきます。ご協力、よろしくお願いいたします。

※ソリューションウォーターは、次亜塩素酸を主成分とした除菌・消臭剤です。

お洒落なシティ感覚 ケアタウン飛鳥

# 2016 9/10 飛桜祭開催

秋晴れの晴天の下、ケアタウン飛鳥にて飛桜祭を開催しました。太鼓の演奏、よさこい、謎のユニットによるダンス、抽選会、花火など素晴らしい祭りとなりました。少しずつではありますが、祭りの一部をお伝えいたします。



聖座による太鼓演奏では、ぶち合わせ太鼓と三宅太鼓の2曲を演奏しました。ぶち合わせ太鼓ではダイナミックな回転が決まり、三宅太鼓では低い姿勢で叩き、迫力満点な演奏になりました。



ケアタウン飛鳥で誕生したユニット、アスカ〜ズ。この日は麦畑を踊り、会場を沸かせました。オファーがあれば忘年会で踊りをするんだとか(笑)

利用者の皆様とスタッフで作った陶器や置物の販売を致しました。特に皿や幸せを運ぶ壺輪が売れたんだとか。



後日、話を聞いたところ、カウンター席でお寿司を食べたいんだとか。ネタは大トロだそうだ。

最後のフィナーレを飾る打ち上げ花火はとても綺麗で利用者の皆様やご家族、スタッフも喜んでいました。

2年連続での当選となりました。昨年は伊勢海老が食べたいとの事で、青島にある魚料理の料亭に行きました。今年はもっと豪華な料理を食べたいとの事でした。



## 訪問看護からのお知らせ

今回は秋に流行する病気を紹介したいと思います。「秋は肺」といって、肺が弱る時期です。インフルエンザ、RSウイルス、また胃腸炎も起こしやすい時期です。過ごしやすい季節になりますが、身体が夏モードを引きずり免疫力が弱まる一因ですので、意識して外に出るようにし、日光を浴びて脳のバランスを調整してあげる事も大事です。食中毒も夏に多いように感じますが、実は10月が一番多いようです。これらはウイルス感染のため、手洗い、うがいが大切ですので心がけて予防できるといいですね。

## おやつ作り

今月も、皆さまがとても楽しみにされているおやつ作りを行いました。今回は、十五夜にちなんで「月見団子」。最初は、わきあいあいとした雰囲気でお話しをしながらされていましたが、お団子を丸めはじめたら皆さん真剣な表情に…できたお団子は、皆さんで美味しく頂きました。



出来上がり



## 大正琴



今月のお誕生会では、ボランティア活動をされている「大正琴料音会」の皆さんにお願いして、大正琴の演奏会をして頂きました。



皆さん、初めて見る楽器と、その音色の美しさにうっとり

ご存知の懐かし曲を演奏して下さい若かりし頃を思い出している方も…私どもスタッフも、初めて聴く大正琴の音色に仕事を忘れたただうっとり…演奏を聴きながら歌を唄っている方、手拍子をしている方など、皆さんそれぞれに楽しまれていました。



## ケアサポートセンターひじりからの介護保険便り

今回は、ケアサポートセンターひじりの特集記事はいかがだったでしょうか？自分たちでこういった記事を作成することで、仕事を見つめなおすきっかけにもなり自分たちにとっても良かったと思います。また、今回の記事を見て理解できなかったところやこうしたほうが良いなどありましたら各担当のケアマネージャに話をしてみてください。その他、広報誌自体に意見等ありましたら担当の長友(ケアサポートセンターひじり)まで連絡をいただくと助かります。